

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成29年3月31日時点)

団体名	事業名	事業詳細(事業区分)
秩父市	下水道事業	秩父市特定地域生活排水処理施設事業

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続	その他の民間活用
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用					
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行		
							○	

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)

平成11年度に供用を開始し間もないため事業廃止、民間譲渡等はない。また、PFI、指定管理者制度等については、現状の事業規模が5千人程度でありコストメリットを発揮しづらいため、現行の経営体制を維持することが望ましい。

(今後の経営改革の方向性等)

現行の経営体制・手法を維持していく。